

一人一人が心や思いを込めて自己表現し、最後まで輝いていた子どもたち！

温かいご声援や励まし、本当にありがとうございました。

10・11月には、「コスモス発表会」、合唱部のコンクール、舞踊部の発表、市駅伝大会等、子どもたちが練習の成果を発表する機会がたくさんありました。一人一人のお子さんが目標に向かって、本当によくがんばりました。本番でも、自分の力を十分に発揮し、最後までやり遂げる姿、本当に輝いていました。保護者の皆様のご支援・ご協力があってこそだと思っております。



子どもたちは、自分たちのがんばっている姿を見てもらえることが大好きで、そして、うれしいものです。今後も機会あるごとにお子さんの様子をご覧いただき、励ましのお言葉をいただければ幸いです。

学校でも、お子さんが学習や生活はもちろん、様々なことにも前向きにチャレンジし、最後までやり遂げられるよう、教職員も一丸となって指導に当たっていきたいと思います。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



インターネット・SNSトラブル、長時間利用による問題とその対策について、 もう一度ご家庭でもご確認ください。

インターネットやアプリは、安全に正しく使えば役立つ便利なものです。しかし、残念ながら誹謗中傷やいじめの温床になったり、事件や犯罪に巻き込まれるきっかけになったりすることも事実で、子どもたちが被害者だけでなく、加害者になるケースもあります。

これからの時代を生きる子どもたちにとって、情報活用能力の育成は不可欠であり、避けて通ることはできません。インターネットやスマートフォンをはじめとするデジタル機器、SNSによるコミュニケーションなどを「賢く安全に使うための知識・知恵」や「ルールを守って使える心」を育むことが大切です。

「インターネット・SNSトラブル」の例

- インターネット・SNSに熱中して、勉強や生活習慣に悪影響が出た。
- 他人に勝手にログインされた。
- 写真などから個人が特定された。
- 架空請求の被害にあった。
- 他人から、誹謗中傷された。友だちとの関係が悪くなった。

等

「子どものインターネット・SNS利用時の保護者のセキュリティ対策」の例

- フィルタリングの設定
- 不審なウェブサイトへのリンクをしないことを教える。
- SNSのプライバシー設定状況のチェックを保護者がする。
- SNSへの投稿前に、保護者が投稿内容をチェックする。どんなやりとりをしているかチェックする。

等



ご家庭では、次の点をよろしくお願いいたします。

① お子さんがどのように使用しているか現状を把握すること。

- ・ どんな目的で、どんなゲームやアプリを使用しているか。
- ・ 誰とつながり、どんなやりとりをしているか。
- ・ 家の中だけでなく、外での使用も含めて。
- ・ お子さんの使用についてチェックできる状態であること(知らなかったということがないように)

等

② ご家庭でルールを決め、「インターネット・SNSトラブル」にならないように、しっかりと対応できること。

- ・ 時間(何時まで 1日何時間以内)
- ・ 場所(居間だけで使用。自室やトイレに持ち込まない 等)
- ・ マナー(相手の気持ちを考えた言葉遣い 個人情報扱い 知らない人とのやりとり禁止)
- ・ お金(ゲームやアプリは親の了解を得てから)

等

学校でも学年の発達段階に応じて、「情報モラルについて」「情報活用能力の育成に向けて」指導していきます。これから、様々な場面で活用していく子どもたちです。使用が始まる小学生のうちに、ご家庭でも、きちんとした対応をよろしくお願いいたします。

思わぬトラブルに巻き込まれたり被害にあったり、学習習慣や生活習慣が乱れ、学校生活に影響が出たりしないように、これからもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※ お気づきの点やお困りの点などがありましたら、個別懇談のときに、ご相談ください。